

ちょこつとマーケット

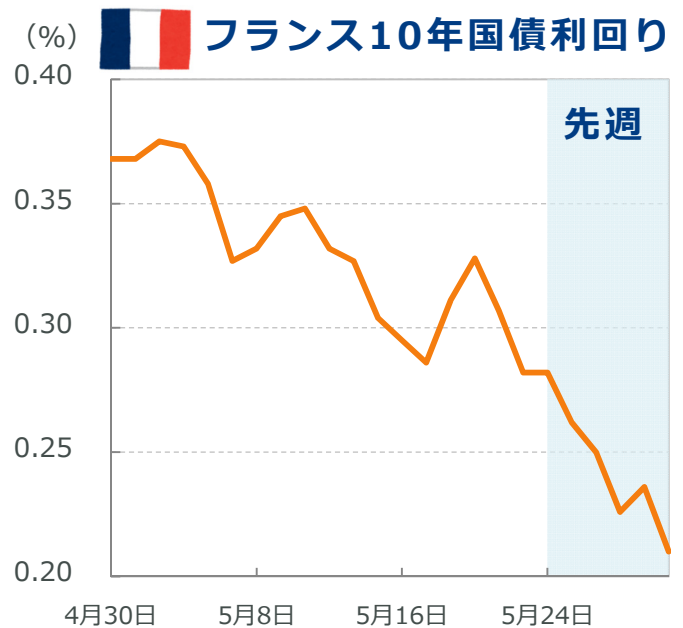
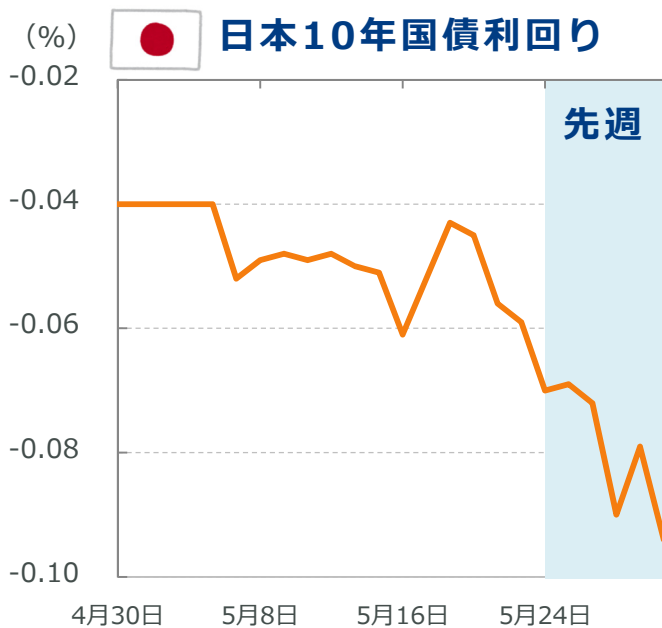
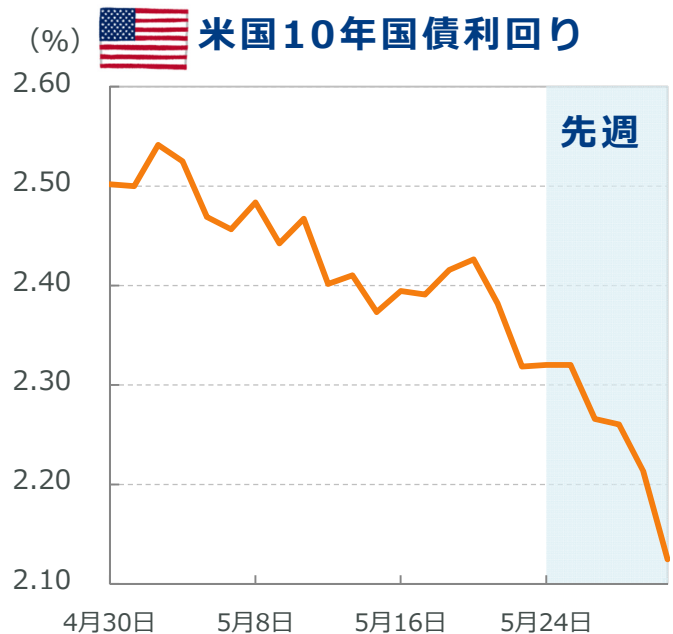
(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2019年5月27日～2019年5月31日】

国債利回りは一段と低下

◆米中貿易交渉の長期化や米国経済減速に対する懸念などを背景に市場で米国の利下げを織り込む動きが広がり、先進国の国債は買われ利回りは低下しました。



(注1) データは2019年4月30日から2019年5月31日(日次)。

(注2) 2019年4月30日～2019年5月6日の日本の債券市場はゴールデンウィークのため休場。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年5月27日～2019年5月31日】

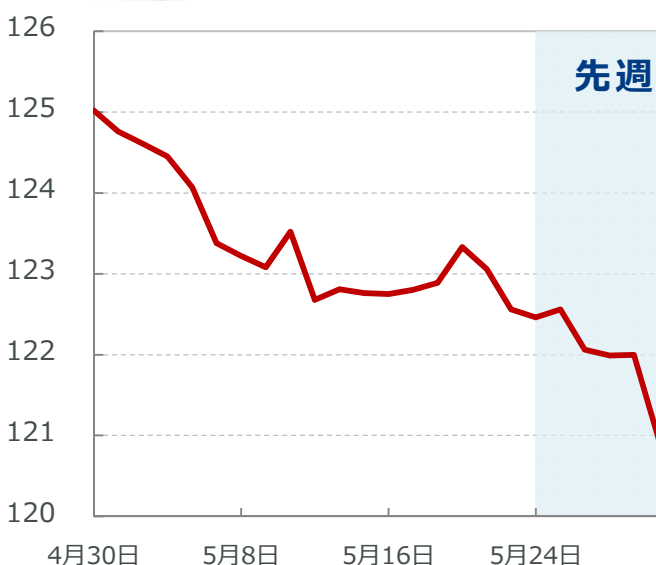
リスクオフの円買い続く

◆トランプ米大統領が、不法移民対策の強化を迫るためメキシコからの全輸出品に対して制裁関税を課すことを表明したことを受けて、両国における貿易摩擦の激化が警戒され、低リスク通貨とされる円は買われ対主要通貨で上昇しました。

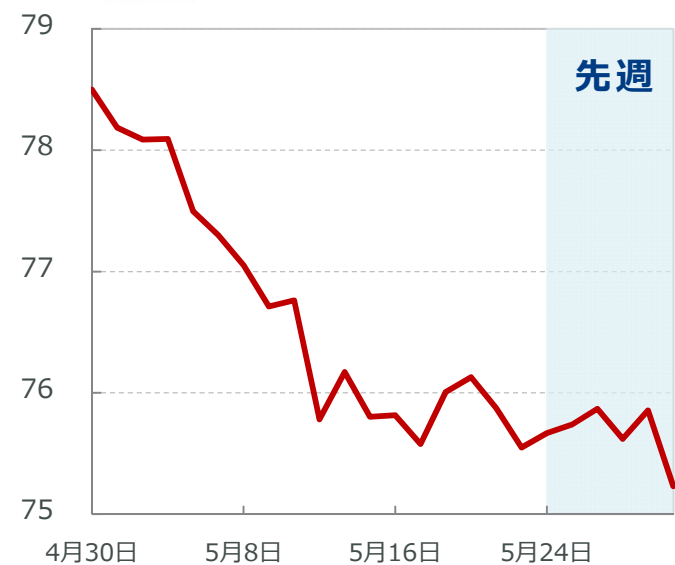
(円)  **米ドル円**



(円)  **ユーロ円**



(円)  **豪ドル円**



(注) データは2019年4月30日から2019年5月31日 (日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。